

輪

新潟大学附属特別支援学校
学校便り 第530号
令和8年6月8日発行

小中運動会



高等部体育祭



御声援ありがとうございました

みんなで協力！大成功！

小学部体育担当 賀田 祐介

小学部は、個人種目「ゴールをめざせ！よういどん！」と団体種目「元気をお届け！フゾクフラフープ～運んで倒して大活躍～」に取り組みました。

個人種目では、体育の時間に練習してきた成果を発揮し、一人一人がゴールを目指して最後まで全力で走り抜くことができました。

団体種目では、ばいきんまん顔をぬらされたアンパンマンに元気を届けました。途中、友達と協力してフラフープを運んだり、トンネルや平均台を乗り越えたりするなど、様々な障害物を乗り越え、ゴールで待つアンパンマンにハイタッチをしました。最後は6年生が、大きな新しい顔を届け、アンパンマンも元気100倍になりました。

参加型種目「校長先生と教頭先生の落とし物を集めろ！」では、校長先生と教頭先生が落としてしまった紅白玉を児童と保護者、家族で力を合わせて全部拾い集めることができました。

保護者の皆様からは、たくさんの温かい御声援と御協力をいただき、一人一人がそれぞれの競技を楽しみ、元気いっぱい取り組むことができました。本当にありがとうございました。



全力で取り組んだ！小・中学部合同運動会！

中学部体育担当 星野 佳

中学部種目は、徒競走「みんなで駆け抜けろ！附属50メートル走」と団体種目「スーパー附属ブラザーズ」でした。より速く走るためのポイントや友達と協力することを意識しながら、体育の授業の中で繰り返し練習に励んできました。本番の徒競走では、50m先のゴールテープ目掛けて一人一人が全力で走り切ることができました。団体種目では生徒たちがスーパーマリオのゲームのように様々なステージを協力して乗り越えてスターをゲットし、ゴールにいるクッパを見事倒すことができました。当日はたくさんの熱い声援がパワーとなり、一人一人が持てる力を存分に出し切ることができました。

また、開・閉会式での生徒会による司会進行や開会式での中学部3年生代表の選手宣誓、小・中合同リレーの各チームの代表による気合いの掛け声等、中学部として小学部の児童を引っ張る姿がとても頼もしかったです。競技だけではなく、一人一人が自分の役割を最後までやり遂げ、全力で取り組むことができた運動会となりました。たくさんの御声援、本当にありがとうございました。



「全力全開！みんなで協力して盛り上げろ！KTB2026 体育祭！」

高等部体育担当 斎藤 瞭汰

5月23日（土）の午後に、無事、「KTB2026 体育祭」を開催することができました。天候にも恵まれ、生徒たちは練習の成果を十分に発揮しながらはつらつと活動する姿が見られました。生徒会や応援団、ダンスリーダーが中心になり、一人一人が役割を全うしながら自分たちの手で体育祭を作り上げてきました。生徒会長の開会宣言、応援団による元気な選手宣誓に始まり、ダンスリーダーを中心に考えたすてきなダンスを披露してくれました。選択種目の50m、800mでは、自分の記録に挑戦し、体育祭当日にもたくさんの生徒がベストタイムを更新することができました。大玉送りでは、練習時に自分たちで順番や役割分担などを考え、相談し、高等部らしい白熱した競技を見せてくれました。参加型種目では生徒会が自分たちで企画し、準備を進めました。当日はたくさんの保護者・卒業生の方々から御参加いただき、大盛り上がりとなりました。最終種目の学部リレーでは、チーム関係なくお互いを応援し、一人一人が一生懸命にバトンをつなぐ姿が印象的でした。生徒一人一人が楽しみながら活動することができ、体育祭の成功を全員で喜び合うことができた1日となりました。保護者、地域の皆様からは、大きな拍手や温かい御声援をいただき、ありがとうございました。

